『源氏物語』全11本を採録 作品全体を見渡せるコーナーを新設

令和7年度の共通テストでも出題され、入試にも頻出する『源氏物語』の章段数を増やし、全11本を採録し、作品全体を見渡せるコーナーを新設しました。

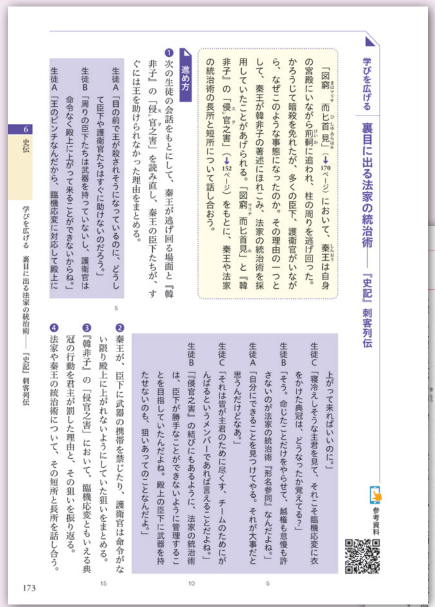
【採録章段】

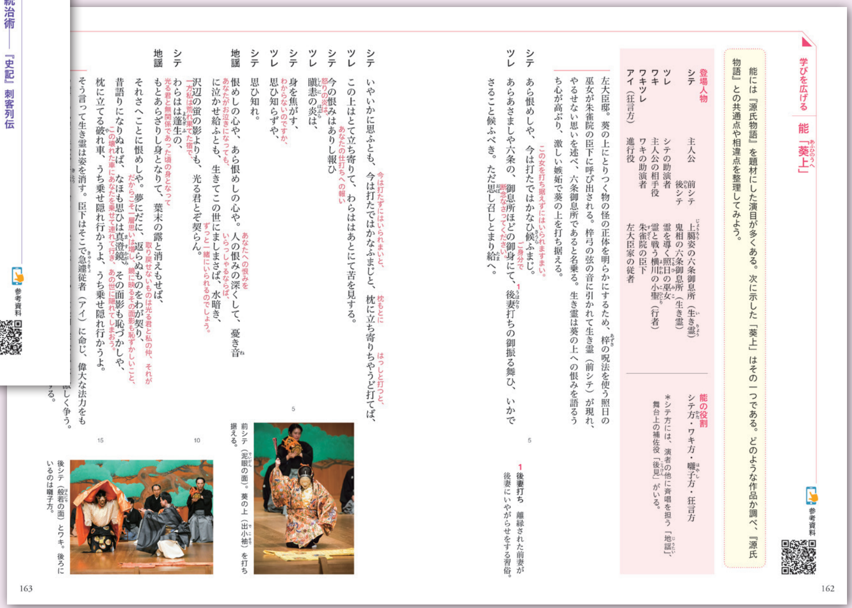
1. 光源氏の誕生〔桐壺〕
2. 藤壺の入内〔桐壺〕
3. 北山の垣間見〔若紫〕
4. 物の怪の出現〔葵〕
5. 心づくしの秋風〔須磨〕
6. 明石の君の苦悩〔薄雲〕
7. 女三の宮の降嫁〔若菜上〕
8. 柏木の垣間見〔若菜上〕
9. 萩の上露〔御法〕
10. 浮舟と匂宮〔浮舟〕
11. 小野の里訪問〔夢浮橋〕

1〜3は教科書の第一部に、
4〜11は第二部に採録しています。

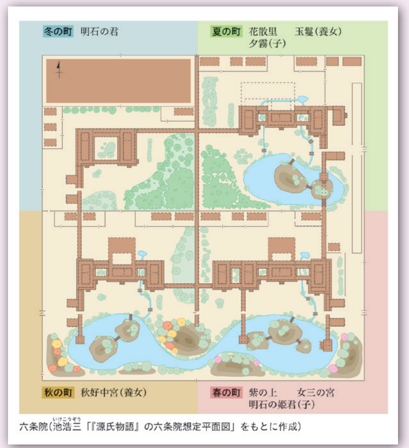
豊富な「読み比べ」課題

教材に関連のある多様なジャンルの作品を取りあげ、授業の流れに沿って探究的な「読み比べ」ができる課題を設定しています。複数の文章を批判的に読み比べることで、現代につながる古典の意義・魅力を実感できます。

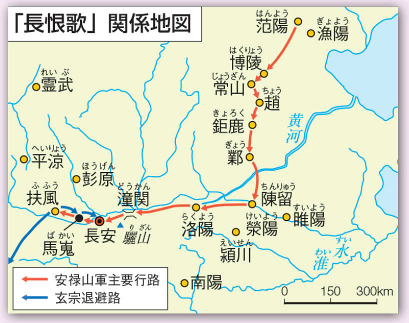




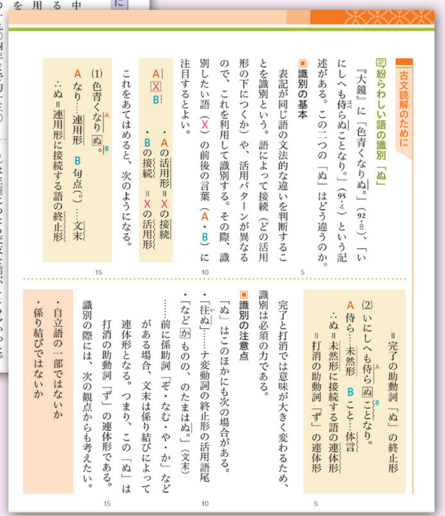
地図や図版、人物関係図を多数新設



古文編『源氏物語』「女三の宮の降嫁」に掲載



漢文編「長恨歌」に掲載

「古文読解のために」「漢文読解のために」を新設

単元内の教材に関連する、文法・語句や読解の方略、作品の背景、古典常識などを、ポイントをおさえてコンパクトに解説しています。より深い作品の理解につながります。